教育関係者･事業者部門
《教育等関係者》

農林水産大臣賞

気まぐれ八百屋だんだん

(東京都) 活動期間 10年

八百屋という強みを生かし、食を中心に、誰一人として独りぼっちにしないための地域のつながり作りと居場所作りを、集う人みんなで行いながら発信する活動

食を通じた居場所作り

八百屋を営みながら、学習サポートを始め、大人の学び直しなどを展開。その中で、共食の場として子供食堂をスタートさせました。食が中心になる事で、０歳児から高齢者までが集い自然に異世代交流も生まれ、孤立を防ぐためのセーフティネット、居場所としての機能も併せ持つ場所として、地域の情報収集と発信も行っています。

みんなで囲む食卓は笑顔がいっぱい

地方への興味を引き出す郷土料理教室

毎月１回「郷土料理教室」を開催し、食文化の伝承を学ぶきっかけをつくり、子供たちが料理を作る達成感を味わえ、技術を習得できる貴重な場となっています。また、保護者の要望を受け、近所の小学校の「サマースクール」で、子供だけで参加できる料理教室を、スタッフとともに開催しています。

郷土料理教室の様子

子供も親も安心

子供が一人で安心して外食ができる場として「子供食堂」を始めました。大人も子供もみんなで一緒に食べることにより、心がなごみ、つながりが生まれ、思いやりの心、食への感謝の心にもつながっています。

みんなの居場所
“だんだん”

【今日のメニュー】
なすと玉ねぎのみそいため、
高野豆腐とひじきの煮物、
小松菜とソーセージポン酢炒め、
ドライトマトのイタリアンサラダ、
ごはん、
かぶのみそ汁

今回の受賞をスタッフ一同、とても誇りに感じ、深く感謝申し上げます。今後も全ての子供たちの笑顔につながるように、「食」という優しいツールをもとに日々精進してまいりたいと思います。ありがとうございました。

気まぐれ八百屋だんだん　近藤 博子